

2018年1月29日

※本リリースはテプコカスタマーサービス株式会社、株式会社協和エクシオの2社が共同で配信しています。
重複して配信されることがありますが、ご了解願います。

平成29年度省エネ大賞

「製品・ビジネスモデル部門 省エネルギーセンター会長賞」受賞について

テプコカスタマーサービス株式会社（本社：東京都江東区 代表取締役社長 長崎 桃子）と株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 小園 文典）は、平成29年度省エネ大賞において、「IoTを活用した小売電気事業者が提供する 省エネルギーサービス」として「製品・ビジネスモデル部門 省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。

この受賞は、中小規模事業者様における省エネ課題である「快適性の維持」、「現場運用の軽減」、「導入条件の低減」を解決しながら省エネルギーを実現するという課題解決に成功した空調制御型省エネルギーサービス「TCS エネマネサービス」、並びにそれを実現した協和エクシオが提供する「クラウド型エネルギー制御プラットフォーム」の技術が評価されたものです。

「省エネ大賞」とは、事業者や事業場等において実施した他者の模範となる優れた省エネ取り組みや、省エネルギー性に優れた製品並びにビジネスモデルを表彰するもので、わが国全体の省エネ意識の拡大、省エネ製品の普及などによる省エネ型社会の構築に寄与することを目的としたものです。

■ 本サービスの概要

IoTの活用により、エネルギー管理者不在のロードサイド店など大型店舗の空調機制御を遠隔コントロールし、空調の電力量の削減や空調の電力デマンド抑止する省エネルギーサービスです。

通信モジュールを搭載したIoTデバイスを室外機に設置することで（既設／新設、メーカー不問）空調機全体をネットワーク化。各種センサで収集した室内温度や空調運用状況をもとに、施設全体の空調機を最適運転する制御をクラウドで算出し、遠隔からコントロールします。すべて自動で行われるため各施設担当者への負担はありません。

空調機器の稼働率を向上させることで快適性を損なわずに電力消費量を削減でき、効果報告や空調関連のコンサルティングを定期的実施することによって、ユーザの継続的な省エネ取り組みを後押しし、空調消費電力量削減効果は20～30%（年平均）、空調のデマンド抑止効果は20～30%を期待できるものです ※1。

※1 2店舗による実証実験計測値から算出

■ 表彰式について

「省エネ大賞」表彰式は、2月14日(水)に東京ビッグサイト(東京都江東区)にて行われます。

また、同会場にて2/14~2/16の日程で開催される「ENEX(エネックス)/Smart Energy Japan/電力・ガス新ビジネス EXPO」にて本受賞に関する受賞者プレゼンテーション、本サービスに関するセミナーを実施する予定です。

この件に関する報道機関からのお問い合わせ先：

テプコカスタマーサービス株式会社
〒111-0035 東京都台東区西浅草 2-27-7
浅草TFビル3階
技術サービス部ソリューショングループ
担当：尾山 光雄
TEL：03-6372-6088
FAX：03-5806-2162

株式会社協和エクシオ
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-29-20
総務部 CSR・広報室
担当：望月 政広
TEL：03-5778-1075 (直)
FAX：03-5778-1228